

平成 22 年度

広島大学理学研究科 数学教室談話会

平成 22 年 9 月 7 日 (火) 午後 1 時
広島大学理学部 B 棟 7 階 B707 教室

河内 明夫 氏 (大阪市立大学大学院理学研究科)

アレクサンダー加群

(1 変数) アレクサンダー加群は基本群を介して定義される位相不変量であり、アレクサンダー多項式はその不変量としてよく知られる。結び目・絡み目、仮想結び目・絡み目、曲面結び目・絡み目それぞれについて基本的役割を果たすが、多様体としての双対性に基づく性質が深い意味を持つことが多い。本講演では、Blanchfield 双対性、Milnor 双対性、Farber-Levine 双対性の一般化になっている、講演者の以前に設立した 3 種類の双対性について説明し、それにより結び目・絡み目、仮想結び目・絡み目、曲面結び目・絡み目の加群としての違いを説明する。また双対性の新しい応用として、結び目・絡み目の交差交換によるアレクサンダー多項式の変化についての最新の結果についても報告する。

同日午後 2 時より小会議室 (B708) において講演者を囲んでのお茶会を開きます。お気軽にご参加ください。

問合せ先:

広島大学理学研究科数学教室談話会係

〒739-8526 東広島市鏡山 1-3-1

電話: 082-424-7346 (西森)

email: nishimor@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

最新の教室情報はホームページをご覧ください。

<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/>